

開講学科	教職センター（生物工学科）		前橋工科大学 シラバス			
科目名	教育の制度と経営		標準対象年次	選択／必修	科目コード	
			1年次	必修	21000401	
担当教員	小林 清		単位数	学期	曜日	時限
			2単位	後期	火曜日	3時限
授業の教育目的・目標	現代の学校教育に関する社会的、制度的又は経営的事項のいずれかについて、基礎的な知識を身に付けるとともに、それらに関連する課題を理解する。なお、学校と地域との連携に関する理解及び学校安全への対応に関する基礎的知識も身に付ける。					
学科の学習・教育目標との関係	「教員として働くことの意義を理解し、教職への熱意をもっている。」という目標を達成するために、教育の基礎理論に関する科目、教育課程及び指導法に関する科目を学修させる。					
キーワード	教育制度、学校組織、学校経営					
授業の概要	教職を志す学生に対して、①学校現場の諸問題と学校組織、②学校の制度的位置付け、③学校的意思決定、④教師の職能開発と研修、⑤学校経営の諸問題について、理論と制度改革の動向を踏まえ概説する。グループ討論、意見交換やプレゼンテーションを展開する。					
授業の計画	第1回： オリエンテーション・授業のねらい、教育行政の展開と教育行政研究 第2回： 国に教育行政組織と教育政策過程 第3回： 国の教育法令の構成と原理 第4回： 分権改革による国と自治体の教育行政改革 第5回： 地方自治体の教育行政組織としくみ 第6回： 教育課程の行政としくみ 第7回： 教科書の行政としくみ 第8回： 学校と保護者・子どもの法的地位（中間試験） 第9回： 教育の機会均等保障と教育費負担問題 第10回： 学校の組織・運営・学校経営と学校評価：チーム学校 第11回： 教員の職能開発と研修・評価と人事管理 第12回： 教員の勤務問題と業務改善の課題 第13回： 教員給与の政策と法制度改革 第14回： 子どもの学力保障と学校改革：効果のある学校づくり 第15回： 学校改革をめぐる議論と新たな学校づくりの取り組み：開かれた学校づくり					
受講条件・関連科目	受講条件：教職課程履修登録者 教職の基礎的理解に関する科目（教育に関する社会的、制度的又は経営的事項）					
授業方法	講義、小集団活動、討議を中心に展開する。また、プレゼン資料の作成を課する。必要に応じて資料配付する。					
テキスト・参考書	テキスト：小川正人『現代の教育改革と教育行政』放送大学教育振興会、2010年 参考書：篠原清昭編著『教育の社会・制度と経営』ジダイ社2018年					
成績評価	・日常点と授業時の小レポート（30%）・プレゼンテーションの発表と内容（50%）・試験（20%） ・その他 注意事項（ ）					
履修上の注意	人と人との関わりを大切にでき、広く教育に関心がある人、グループワークにおいて目標を定めて、協力しながらその目標を達成しようと努力する人の履修を求めます。					